

柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 指摘事項に対する回答一覧表  
(液状化関連)

No.	審査日	指摘事項	回答			
			回答状況	回答日	回答資料	回答
1	2016/7/12	保管場所及びアクセスルート等の評価のときに液状化の影響を説明すること。				液状化による沈下の影響とその対策について、アクセスルート・保管場所の審査において今後回答
2	2016/7/12	A-1地点のN値のように、多地点のデータをまとめてプロットすることで特異値も含んだ評価となっている可能性があるため、データ整理の方法を見直すこと。	本日回答		資料1-1	データの分類を孔別に細分化して再整理した。(P36-49)
3	2016/7/12	A-3地点の試料の代表性については、周辺調査箇所データのデータ数が少ないため、説明を再検討すること。	本日回答		資料1-1	防潮堤建設時のデータ(N値)を追加して再整理した。(P46-47)
4	2016/7/12	P61のN値等の比較において、洪積砂層Ⅰ・Ⅱを区別する整理方法を検討すること。	本日回答		資料1-1	データの分類を洪積砂層Ⅰ、Ⅱ(A-1)に分けて再整理した。(P36-39)
5	2016/7/12	洪積砂層Ⅰ・Ⅱに対する液状化試験の評価結果が異なっている理由を説明すること。	本日回答		資料1-1	液状化試験の評価結果が異なる理由を考察した。(P85)
6	2016/7/12	液状化試験試料と周辺調査箇所との物性値の比較については、データ処理の考え方と結果の評価・考察を整理し、データに信頼性があることを説明すること。	本日回答		資料1-1	試験データ整理の考え方等を再整理した。(P32-34,50-51)
7	2016/7/12	荒浜側の試験データの信頼性向上やばらつき評価の観点から、荒浜側での追加調査の要否に関する考えを整理し、不要と判断する場合はその根拠を説明すること。	本日回答		資料1-1	荒浜側における追加調査の実施を追加した。(P53-55)
8	2016/7/12	P61左下のN値の平均値について精査すること。	本日回答		資料1-1	データ整理結果の表記を適正化した。(P36-39)
9	2016/7/12	荒浜側の古安田層は新期砂層ではないことを説明すること。	本日回答		資料1-1	新期砂層と古安田層中の砂層を比較した。(P151-154)
10	2016/7/12	古安田層は正式名称ではないため注記を加えること。	本日回答		資料1-1	古安田層に対する注記を追加した。今後の資料でも明記する。(P4)
11	2016/7/12	A-1地点とA-2地点で確認された、洪積砂層Ⅰ・Ⅱの物性値の違いを踏まえて、それぞれの土質定数の適用範囲について説明すること。	本日回答		資料1-1	各試験結果結果の整理と試験結果の適用範囲を追記した。(P111-113)
12	2016/7/12	FLIPについて、中越沖地震時の事例・記録等を用いて解析コードの不確実性を踏まえ、当該地への適用方針について説明すること。	次回回答			新潟県中越沖地震の地震波を用いて、FLIPの適用性を検討し、説明する。
13	2016/7/12	液状化評価において、試験数がばらつきの影響を判定するために十分な数量であることを含めて、試験結果より得られた強度・変形特性をFLIPにおけるばらつきとして、どのように扱うのか評価方針を説明すること。	本日回答		資料1-1	液状化パラメータのバラツキの設定方針を追記した。(P114-120)
14	2016/7/12	液状化および流動化した場合、耐震重要施設への影響について、要求機能に対する損傷モードや、それに対応した性能目標水準についての考え方、ならびに補強対策の有効性・評価方針等について詳細を説明すること。また、追加調査の結果が施設の要求機能の損傷モードや対策工の有無に影響を及ぼすことも踏まえて、工認への見通しをどのようにつけるのかを説明すること。	本日一部回答		資料1-2	取水路の構造物影響評価の見通しについて説明する。
15	2016/7/12	6号炉の貯留堰は西山層に到達していないため、妥当性を確認すること。				耐津波設計方針の審査において今後回答
16	2016/7/12	常設代替交流電源設備を含む重大事故等対処施設の地盤については、38条で再度説明すること。	次回回答			常設代替交流電源設備以外の重大事故等対処施設の地盤についても整理して説明する。